



児童発達支援センターの

まずはお気軽に  
ご連絡ください！

☆ 無料 ☆



児童発達支援センターでは、障害児通所支援事業所や、学校、保育所等の関係機関を対象に、講師を派遣し、研修会を実施しています。現在専門職の実務に就いている職員が講師としてお伺いいたします。

※あい・すてーしょん（障害児等療育支援事業）の施設支援の一環として行っています。

<申込方法>

- ① まずは、下記の連絡先までお電話ください。
- ② ご希望の講座タイトル・希望日・場所をお教えてください。
- ③ おおよその参加人数をお知らせください。（5名以上でお願いします。）
- ④ 業務の都合により、ご希望日に添えない場合は、調整させていただくことがあります。
- ⑤ 利用申込書を書いていただきます。



<問い合わせ先>

社会福祉法人堺市社会福祉事業団 親と子の療育支援センターおおぞら 担当：保井・里村

堺市南城区山台5丁1番4号 堺市立南こどもリハビリテーションセンター内  
TEL： 072-294-7943 FAX： 072-298-0216  
ホームページ <http://www.scswa.jp/>

## 出前講座一覧

番号	講座タイトル	担当講師	講座時間
1	幼児期の運動あそびについて	理学療法士	60分
よく転ぶ、ジャンプができないなど、身体をスムーズに動かせないお子さんの捉え方についてお話しします。運動あそびや靴の紹介も行います。			
2	介助者の身体を守るために	理学療法士	60分
肩こり・腰痛を予防するための介助方法の工夫や、日常生活で気を付けることについてお話しします。ストレッチ方法の紹介も行います。			
3	子どもたちが日常生活で使用する器具について	理学療法士	60分
特別なイスや車椅子などの補助具の紹介を行います。使用目的、調整方法などもお伝えします。			
4	子どもの行動の理解（感覚統合の考え方から）	作業療法士	60分
発達障害の子どもの理解を理解する時、感覚情報の交通整理がうまく行われているかから考えていくことは有効です。講義形式・体験形式で行います			
5	コミュニケーションの理解と支援（発達障害と療育）	言語聴覚士	60分
発達障害の特性からくることは、コミュニケーションの特徴と、支援の考え方や対応についてお話しします。			
6	ことばとコミュニケーションの発達の基礎	言語聴覚士	60分
ことばとコミュニケーションの発達の道すじと、支援の考え方や対応についてお話しします。			
7	食事について	言語聴覚士	60分
食べることに関わる口腔機能の発達と、食材や介助、関わり方の工夫についてお話しします。			
8	子どもの睡眠	看護師	60分
乳幼児期における睡眠の必要性や良い眠りに導くための工夫や生活リズムについてお話しします。			
9	虫歯予防と乳幼児期の食生活	栄養士	60分
虫歯予防の食生活は、乳幼児期の好ましい食事へとつながります。虫歯の原因になる食事内容（おやつや飲み物など）や食習慣についてお話しします。			
10	発達障害の理解と対応について	保育士・児童指導員	60分
発達障害の特性についてや、特性や子どもの発達をふまえた対応についてお話しします。子どもがどのようにまわりの世界をとらえているか、その見方や捉え方について、体験形式を取り入れてお伝えします。			
11	子どもの発達について	発達相談員	60分
幼児期の発達の節目と各発達段階の特徴、関わり方のポイントについてお話しします。			
12	子どもと楽しむ歌・手遊び	保育士	60分
楽しい歌や手遊びを紹介します。実際に一緒にやってみて楽しさを共有しましょう。			
13	手指を使った遊びの紹介	保育士	60分
障害を持った子どもたちの造形活動や手指を使った遊びの紹介と導入のポイントを具体的にお伝えします。			

※上記テーマ以外にもご希望がございましたら、ご相談ください。